

妻よ薔薇のやうに (1935)

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 日本

色彩 B&W

時間 74分

初公開日 1935/08/15

【解説】

中野実の『二人妻』を成瀬巳喜男が脚色・監督した愛のドラマで、成瀬の初期の代表作と評価されている。1969年に「恋にめざめる頃」というタイトルでリメイク版が製作された。なお主人公の娘を演じた千葉早智子は、この作品がきっかけで成瀬と結婚した(後に離婚)。

丸の内に勤めるOLの君子は、母で歌人の悦子と二人暮らし。父は砂金探しに出たまま10年以上も戻っておらず、その土地で芸者上がりのお雪に会うため信州へ。意外なことに、お雪は子供たちと父を支える立派な母親だった。君子は砂金探しを続ける父に帰ってほしいと頼むのだったが…。

【クレジット】

演出 成瀬巳喜男

原作 中野実

脚本 成瀬巳喜男

撮影 鈴木博

編集 岩下広一

音楽監督 伊藤昇

演奏 P. C. L. 管弦楽団

出演 千葉早智子

山本君子

丸山定夫

山本俊作

英百合子

お雪

伊藤智子

山本悦子

堀越節子

お雪の娘・静子

藤原釜足

悦子の兄・新吾

細川ちか子

新吾の妻

大川平八郎

君子の恋人・精二

伊藤薫

お雪の息子・堅一